

**2020 年度名古屋大学大学院人文学研究科博士前期課程
「アジアの中の日本文化」プログラム学生募集要項
(10月入学)**

2020 年度名古屋大学大学院人文学研究科博士前期課程の「アジアの中の日本文化」プログラム（英語による教育で学位が取得できる教育プログラム）の学生を下記により募集します。

アドミッションポリシー

アドミッションポリシーについては、「全学のアドミッションポリシー」（http://kouho-en.adm.nagoya-u.ac.jp/about_nu/declaration/policy/index.html）を参照してください。

I. 出願資格

本プログラムに出願することができる者は、次の1から4のいずれかの出願資格を有する者としします。

1. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年9月30日までに修了見込みの者
2. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年9月30日までに授与される見込みの者
3. 日本の大学を卒業した者及び2020年9月30日までに卒業見込みの者。ただし、英語による高等教育課程（大学）を修了（見込み）した者に限る
4. 大学を卒業した者と同等以上の学力があり、かつ上記1～3と同等の教育を受けたと本学大学院において認められた者

【注】

- (1) 上記3で出願しようとする者で、大学までの学習歴に疑義がある場合は、事前に「IX. 問合せ先」に申し出てください。
- (2) 上記4で出願しようとする者は、各募集区分の出願締切日の概ね1ヶ月前を目途に、「IX. 問合せ先」に申し出て、所定の申請手続きを行ってください。

II. 出願要件

英語以外を主要言語として教育する大学において教育を受けている者にあつては、次の要件のいずれか一つを満たしていること。ただし、英語を主要言語として教育する大学において教育を受けた者は、それを証明する書類（例：名古屋大学所定様式の卒業見込み証明書）の提出をもって、英語能力試験スコアの証明書提出を免除します。

- (1) TOEFL - 80 iBT; 60 Paper-delivered Test 以上
- (2) IELTS -総合バンドスコア 6 以上
- (3) 上記と同等以上の英語能力があることを証明する成績

Ⅲ. 募集人員

プログラム名（研究科名）	募集人員
「アジアの中の日本文化」プログラム（人文学研究科）	若干名

【注】出願書類の志願票には、志望する研究科名を記入してください。

Ⅳ. 出願手続

1. 出願期間

下記の出願期間中に、全ての出願書類を提出し、検定料を支払ってください。

（原本の提出が必要な書類についても下記を提出締切日とします）。

募集区分	自	至
1次募集	2020年1月6日 9:00（日本時間）	2020年1月16日 16:00（日本時間）
ローリング募集	2020年5月8日 9:00（日本時間）	2020年5月20日 16:00（日本時間）

- (1) 名古屋大学では、1次募集で予定入学者数に達しなかった場合に行う入学者選抜募集方法をローリング募集と呼びます。
- (2) 上記の1次募集、ローリング募集への出願については、いずれか1度しか出願できません。
- (3) ローリング募集を実施する場合は、2020年4月23日以降に
Web（URL: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>）で公表します。
- (4) 出願期間に、検定料の支払い及び出願書類が揃わなかった場合は、出願は認められません。
- (5) 出願期限後に到着したものは受理しません。
- (6) 出願書類の原本については、出願期間前でも受理します。

2. 検定料の支払い及び出願書類提出方法

出願に当たっては、指定の方法に従って、必要書類を提出し、検定料の支払いを締切までに行ってください。書類作成の際には、表下にある【注】に留意してください。

<検定料支払い方法>

検定料：5,000円

オンラインアドミッションシステムから、PayPal（推奨）又は銀行送金で支払ってください。

なお、検定料は、出願書類の受領後の確認、選抜等のためのものであり、いったん大学に納入された検定料は、返還しません。また、検定料の振込み手数料は振込者負担となります。

ただし、本学及び日本の他大学に在籍している国費外国人留学生のうち、2020年10月1日以降も国費外国人留学生である者は検定料を要しませんが、出願書類の必要書類として「国費外国人留学生証明書」（原本）をアドミッションオフィスに提出する必要があります。（AOへの「国費外国人留学生証明書」（原本）の提出をもって、出願書類の受付が可能となります。）

<出願書類提出先>

オンラインアドミッションシステム：URL: <https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp>

郵送先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 国際開発棟 105 室
 名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス
 E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

	出願書類等	注意事項
i	志願票	本学オンラインアドミッションシステムより提出してください。
ii	出身大学の卒業（修了）証明書 （又は見込証明書） （原本提出のこと）	証明書（見込証明書）には、卒業（見込）年月（日）の記載、及び学校の公印もしくはサインが必要です。 *出願資格に関連する証明書を提出してください。 * I. 出願資格の 3. により出願しようとする者は、卒業（修了）証明書（又は見込証明書）に加え、卒業（見込）大学の講義等の使用言語が主に英語によるものであった旨の証明書も併せて提出してください。（様式任意）
	出身大学の学部学業成績証明書 （原本提出のこと）	成績証明書には、学校の公印、もしくはサインが必要です。あわせて、成績評価基準書を提出してください。
iii	英語資格試験の成績通知書 （原本提出のこと）	英語資格要件を満たす成績通知書を提出してください。 テスト実施機関から、締切までにオフィシャルスコアが直接届くよう手続きをしてください。（名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、TOEFL については 7256 です。） *なお、すべての試験において、2018 年 1 月以降に受験した試験のスコアのみを有効とします。
iv	GRE の成績評価証明書	GRE を受験した場合は、成績評価証明書を提出してください。 テスト実施機関より締切までにオフィシャルスコアが直接届くように手続きをしてください。（名古屋大学国際プログラム群の機関コードは 7256 です。）
v	研究科が指定する課題	研究計画書：研究の目的、具体的な研究内容、研究方法等についてまとめたレポートを作成すること。 （英語で 1,000 語程度）
vi	推薦書 2 通 （原本提出のこと）	推薦者 2 名から、署名の上、厳封した推薦書を直接本学に郵送してもらってください。志願者の名前は、Full Name を明記するよう依頼すること。
vii	大学卒業論文の要旨	卒業論文の内容を英語で要約したものを提出してください。卒業論文を書いていないものは、これまでの研究・学習について英語でまとめ、提出してください。
viii	代表的な発表論文または授業の課題論文	ある場合は、1 点をオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。
ix	その他アピールできる点に関する書類	ある場合は、オンラインアドミッションシステムにアップロード、もしくは郵送にて提出してください。
x	国籍及び在留資格を確認できるもの	国籍及び在留資格を確認できるものとは、例えば、パスポートのコピー、在日公館の証明書等（英語で作成されたものとし、英語以外の場合は英訳文を添付してください。）です。 また、日本に住所がある場合は、在留カードの写しも必ず提出してください。
xi	在学証明書	本学学部卒業見込みの学生及び研究生は、オンラインアドミッションシ

(原本提出のこと) 本学在籍者以外は提出不要	テムにアップロードし、原本も提出してください。日本語による証明書で可。
---------------------------	-------------------------------------

【注】

- (1) 出願に要する書類等の全てを締切期日までに受領した場合に限り、出願を認めます。書留速達郵便又はそれと同等の航空宅配便（例えば、Federal Express, DHL, UPS, 等）によって送付することを推奨します。なお、提出された書類等に不備がある場合には、出願を認めません。また、出願を受領した後の出願書類等の変更は認めません。
- (2) 発行機関である学校又は当局は、英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し、原本と同じであることを保証する必要があります。学校又は当局がこれを行わない場合は、外部の翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校又は当局が同じであることを保証する必要があります。また、翻訳前の元の書類と同等性が保証された翻訳書類の両方を提出してください。
- (3) ii 及びivの証明書において、科目名、成績評価等が符号、略字等により表示されている場合は、説明書を添付してください。
- (4) 応募者の GPA を適切に評価するために、ii の成績評価基準書には、明確な評価基準（例：S=90-100, A=80-89, B=70-79, C=60-69）の記載が必要です。もし評価基準がなく、素点だけがある場合には、満点および最低点に関する情報が求められます。
- (5) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。ただし、再発行ができない出願資料等は、依頼があれば返却します。その旨記載してください。
- (6) 志願票はじめ出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 検定料納入後に出願書類を受け取ったことをオンラインアドミッションシステム上のメッセージ送信機能によりお知らせします。メッセージが確認できない場合は、国際アドミッションオフィスまでシステム上のメッセージ機能を利用してお知らせください。
- (8) 本学文学部を卒業見込みの学生で本プログラムに出願する者は、i・ii・v・x・xiの書類を提出してください。
- (9) 審査の過程で、希望する指導教員が出願書類のv「研究計画書」に関し、直接問合せすることがあります。

3. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ相談してください。

(提出書類は、英語で作成すること)

(1) 相談の時期

2019年12月6日まで

(2) 相談先

名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス

(3) 相談の方法

以下の3点の書類を提出してください。なお、必要に応じて、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

- 1) 出願予定のプログラム、志望専攻、障害等の状況、受験上の配慮を希望する事項等に志願者本人の連絡先を記載したもの（様式は自由、用紙はA4サイズ）
- 2) 障害等に関する医師の診断書又は、ソーシャルワーカーの意見書など。（いずれの場合もコピーでも構いません。）又は身体障害者カード等それに準ずるもののコピー。
- 3) 出身学校関係者の添え書（学校における修学状況及び学習上の配慮状況等を記載したもの）

- で、様式は自由、用紙はA4サイズ)
(4) その他

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

V. 選抜方法

- 1 次試験：書類審査（書類審査に合格した者には、こちらから2次試験の連絡を行う）
2 次試験：面接（原則として、インターネット・スカイプ等を利用したインタビュー）
※ 書類審査に応じて、面接を免除することもあります。

VI. 合格者発表

下記の表の選考結果通知期日に「志願票」に記載された情報に基づいて郵送及び e-mail により出願した研究科から受験者に通知します。また、合格者はオンラインアドミッションシステムにログインして確認することもできます。

なお、ウェイトリスト者には e-mail により別途通知します。

募集区分	最終選考結果通知期日
1 次募集	2020 年 3 月 31 日
ローリング募集	2020 年 7 月 9 日

VII. 入学手続き

入学手続きに関する書類は、合格通知書と一緒に合格者あて送付しますが、次の納入金が必要となりますので、ご承知おきください。

なお、国費外国人留学生は、入学料は免除されます。

1. 入学料 282,000円

入学の権利を得るための入学料は、合格通知書とともに送付する入学手続要領を参照のうえ、下記の日時までに払い込んでください。

募集区分	入学料払い込み期限
1 次募集	2020 年 4 月 9 日 16:00（日本時間）
ローリング募集	2020 年 7 月 16 日 16:00（日本時間）

【注】

- (1) 入学時までに入学金の改定が行われた場合には、新たな入学金額が適用されます。
- (2) 入学料は、合格通知書とともに送付する入学手続要領を参照の上、上記の表の日時までに PayPal（推奨）又は銀行送金で支払ってください。振込み手数料は振込者負担となります。
- (3) 納入済みの入学料は返還しません。
- (4) なお、所定の期限までに払い込まない場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱いますので、十分に注意してください。

2. 入学料以外の学生納入金（予定額）

プログラム	授業料	学生教育研究災害傷害保険料
「アジアの中の日本文化」 プログラム	前期分 267,900円 年 額 535,800円	1,750円（2年間）

【注】

- （1）入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。
- （2）授業料は、入学後に納入してください。
- （3）その他、入学に必要な手続の詳細は、入学手続要領を参照してください。

3. 出願時に大学を卒業（修了）見込みの志願者に対する注意

出願時に大学を卒業（修了）見込みの志願者は、2020年8月1日までに、卒業（修了）証明書及び学業成績証明書を当該学校から名古屋大学に提出してください。

なお、上記期日までに証明書の提出ができない場合は、事前に「IX. 問合せ先」まで連絡してください。

VIII. その他

1. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
2. 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続及びこれらに付随する事項にのみ利用します。
3. 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ（1）教務関係（学籍・修学指導等）、（2）学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、（3）授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
4. 募集要項中に記載されている日時は、いずれも日本標準時 JST（UTC+9:00 時間）とします。

IX. 問合せ先

海外からの問い合わせは Fax かメールにてお願いします。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院 人文学研究科 入試担当
Fax : +81-52-789-4921
E-mail: hum@adm.nagoya-u.ac.jp

注) オンラインアドミッションシステムの操作に関する質問は下記までお願いします。

【名古屋大学 国際入試係 国際アドミッションオフィス】

電話 : +81-52-747-6556
E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp